

第141号

# あかびら 社協だより

2020. 10. 1発行

あなたは一人じゃない。



支える人がいて、支えられる人がいる。

「助け合う」という言葉は、とても温かい言葉だと思います。  
そこには「人」がいて、「人」がいる。けっして一人じゃない。一人にさせない。

「困ったときはお互いさま」の精神から始まった赤い羽根の募金活動。  
世の中の、誰もがしんどい今こそ、そのチカラを発揮するときです。

意志あるお金、募金のチカラ。

赤い羽根共同募金



スマホからも、募金できます。



## 就任あいさつ

この度、長年に渡り共同募金運動にご尽力いただいた布施前会長の後任として、赤平市共同募金委員会会長に就任いたしました。

本会の事業は「赤い羽根共同募金」「歳末たすけあい募金」等、市民の皆様のご理解・ご協力がなければ成り立たない活動ばかりです。甚だ微力ではございますが、本会の今後の発展に貢献できますよう全力で立ち向かう所存でございます。

なお、今年度の共同募金活動につきましては、新型コロナウイルス感染防止に配慮して取り組みたいと考えております。今後とも市民の皆様のご支援ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

赤平市共同募金委員会 会長 菊島好孝

あかびら社協だよりは共同募金の配分をうけて発行しています。皆様のご理解ご協力に感謝いたします。

発行：赤平市社会福祉協議会／赤平市共同募金委員会  
赤平市東大町3丁目4番地 産業研修ホール内  
TEL：0125-32-1015 FAX：0125-32-1025  
ホームページ URL: <http://www.akabira-shakyo.hs.plala.or.jp/>  
E-mail: [akashakyo@akabira-shakyo.hs.plala.or.jp](mailto:akashakyo@akabira-shakyo.hs.plala.or.jp)



印刷 (株)光文堂



# 赤平市を良くするしくみ 赤い羽根共同募金

## 今年も10月1日から始まります！赤い羽根共同募金

昨年は皆様のご協力により、「2,950,236円」の募金が集まりました。  
赤い羽根共同募金は、「じぶんの町を良くするしくみ」として

**赤平市**の様々な福祉事業に活用されています。

今回は、募金が何に使われているのかご紹介します。



赤い羽根共同募金って  
何に使われてるのかな？

赤平市内の福祉事業に！



あかびら子どもまつり



地域交流会ふきのとう



赤平火太鼓保存会

### 他にも

#### 高齢者支援

敬老会助成事業、赤平市老人クラブ連合会

#### 障がい児・者等福祉支援

赤平市身体障がい者福祉協会、赤平市手をつなぐ育成会、特別支援学級卒業祝い品贈呈、NPO法人ラポラポ

#### 児童・青少年支援

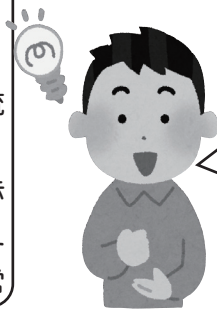
あかびら子どもまつり、赤平火太鼓保存会、赤平市青少年育成連絡協議会、青少年ボランティア交流

#### 社会福祉・ボランティア団体活動支援

赤平母子寡婦福祉連合会、赤平更生保護女性会、赤平手話の会、NPO法人赤平市民活動支援センター、除雪ボランティア支援、社協だより発行、市民に対する葬儀供花事業、赤平市ボランティアセンター運営

### そうか！

赤い羽根共同募金は**赤平市**の  
高齢者・障がい者・大人も子どももみんなの暮らしを豊かにするしくみとして使われるんだ！！  
だから**じぶんの町を良くするしくみ**って  
言われるんだね！！



## 今年もやります「チャレンジ募金」

募金委員会4名の  
職員がチャレンジします

(10月1日～12月31日までの期間で掲げた目標で募金します)

### 目標達成で募金します

- 浅倉…2分間の腹筋運動で100円募金します
- 菅原…ウォーキング3kmで100円募金します
- 浅野…ストレッチ30分で50円募金します
- 佐藤…資格取得のための勉強30分で50円募金します

# ●●●● 歳末見舞金の申請 ●●●●

10月1日(火) 受付開始

今年も、歳末たすけあい募金からお見舞い金を交付します。

下記の①、②のいずれかに該当される方は、申請をしてください。

①前年の給与収入・国民年金・老齢基礎年金・遺族年金等をあわせて

総収入が、独居世帯 103万円、扶養者1名の世帯 141万円

(以下扶養者1名増すごとに38万円を加算) 未満の次の世帯

- 世帯主が65歳以上の高齢者世帯
- 世帯主が身体障がい者手帳1級又は2級を所持している世帯
- 世帯主が20歳未満の親族を扶養しているひとり親世帯

②中学生以下の児童がいる次の世帯

- ひとり親家庭等医療費受給世帯
- 特別児童扶養手当受給世帯

※生活保護受給世帯及び入院・入所等により居住生活のない場合は、

見舞金の対象になりません。

提出用紙

社協だより第141号に挿入している申請書

提出先

社会福祉協議会又は地域の民生委員児童委員まで  
(総収入金額が確認できる書類を添えて)

提出期限

10月30日(金)まで

交付決定

赤平市社会福祉協議会の理事会の審査を経て決定

## 『日常生活自立支援事業』をご存じですか？

「金銭管理」「福祉サービスの手続き」「書類のお預かり」  
などのお手伝いをいたします。

### 手続きがわからない

家事が大変になってきたので、ヘルパーさんに来て欲しいけど、手続きの方法がわからない…

### 見守ってほしい

訪問販売などを断れず、買物をしてしまう。一人での暮らしに不安がある。今後同じようなことがないように誰かに見守ってほしい。

### アドバイスしてほしい

好きなことにお金を使ってしまい。電気代や水道代などの支払いに困っている。お金の使い方をアドバイスしてほしい。

…このようなことがあれば、お気軽にご相談ください…

### ※『日常生活自立支援事業』って何？

この事業は、北海道社会福祉協議会が実施する事業で、利用される方とのお話し合いを通して、福祉サービスを利用するためのお手伝いや、日常的な生活管理などのお手伝いをします。

### ※どんな人が利用できるの？

①高齢や障がいにより日常生活の判断に不安のある方

～例えば～

- ・最近物忘れが多くて、預金通帳をきちんとしまったかいつも不安のある方
- ・計画的な支出ができず、公共料金や、家賃等の支払いができていない方
- ・介護保険関係の書類などがくるが、どう手続きしてよいかわからない方



### ※どんなサービスを受けられるの？

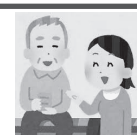
- ①福祉サービス利用のお手伝い
- ②日常的な金銭管理のお手伝い

### ※利用料は？

①1回の利用料は1時間程度の利用で、1,200円と生活支援員の交通費がかかります。

### ※利用するにはどうしたらいいの？

まずは、赤平市社会福祉協議会までご連絡ください。相談は無料です。ご家族、民生委員、ケアマネジャーなどからの相談もお待ちしています。



## 令和2年度 エリアサポーター養成講座のご案内

誰もが健康でお互いに支え合い、孤立する人がいない地域を目指して活動するエリアサポーターを募集します。平成28年から令和元年度までに誕生したエリアサポーターは、個人・企業含めて現在148名です。有償による生活支援や、健康寿命を延ばす体操やサロンなど活動は様々です。



平常時も緊急時も安心して暮らせるまちであるように、住民・企業一体となって支え合いの輪を広げましょう！

会場➡赤平市ふれあいホール2階

第一回	10月12日(月)	10:00~10:25	行政説明「赤平市の高齢者の現状と課題」 赤平市介護保険係 係長 伊藤 唯志
		10:30~11:30	議題「認知症の理解」 赤平市地域包括支援センター 主査 白戸 史子
第二回	10月19日(月)	10:00~11:25	講義・体験「生涯元気で過ごすカラダの動かし方」~ゆる元体操の活用 北翔大学生涯スポーツ学部 スポーツ教育学科教授 上田 知行氏
		11:30~12:00	体験「ふまねっと運動」 ふまねっとサポーター(エリアサポーター)
第三回	10月26日(月)	10:00~10:25	講義「赤平市の防災体制について」 赤平市防災対策係 係長・北海道地域防災マスター・HUGマスター 白取 伸司
		10:30~10:45	講義「災害時対応」~赤平市災害ボランティアセンター立ち上げの流れ 赤平市社会福祉協議会 事務局長 浅倉 卓
		10:50~12:00	体験「避難所運営ゲームHUG」 赤平市社会福祉協議会・HUGマスター 浅野 幹人
第四回	11月2日(月)	10:00~10:25	説明・体験談・DVD「エリアサポーターの活動/生活支援体験談」 赤平市社会福祉協議会 生活支援コーディネーター 黒坂 順子
		10:30~11:00	「エリアサポーター誕生式」 赤平市長 畠山 渉/赤平市社会福祉協議会 会長 藤原 税

※この講座は赤平市・赤平市地域包括支援センターと共催で開催されます。講座は十分な感染症対策を講じて行うとともに、講座回数・時間に付きましては例年より短縮して行います。

お問い合わせ・申し込み 赤平市社会福祉協議会 (担当 黒坂・浅野) ☎32-1015

### 心温まるご寄付ありがとうございます

令和2年6月25日から  
9月14日までのご芳志

- ・ 滝本ユリ子様 (平岸曙町) .....あて布・衣服等ダンボール1箱
- ・ 匿名.....手作り布製マスク51枚
- ・ 朝日生命労働組合 旭川支部 中空知班様.....タオル225枚
- ・ 吉田 弘子様 (茂尻栄町) .....布おむつ・ダンボール1箱・介護用シューズ1足
- ・ 茂尻高砂老人クラブ様.....あて布4,500枚・バスタオル・タオルケットダンボール3箱
- ・ 谷口 清見様 (若木町) .....金30,000円
- ・ 福栄連合町内会様.....バスタオル6枚

#### あなたの善意(寄付)を社協へ

みなさまから寄せられた寄付金・寄付物品は地域での福祉活動やボランティア活動の支援などに幅広く役立つように有意義に活用させていただきます。